

分析結果報告書〔 1 〕 1 / 2

1 . 1 排ガス吸収液試料(塩化水素)

機関コード	
機関名	
電話番号	
国際的な認証等の取得 (複数回答可)	1 . ISO 9001 ~ 9003 2 . ISO 14001 3 . ISO/IEC 17025(ガイド 25) 4 . M L A P 5 . 環境省が実施するダイオキシン類の請負調査の受注資格
分析担当者名	
分析担当者の経験年数	() 年
分析担当者の実績 (年間の分析試料数)	()

回数	分析結果 (mg-HCl/l) 注 1)	
	検出下限値以上 注 2)	検出下限値未満での検出下限値 注 3)
1 回目		
2 回目		
3 回目		

注 1) 分析結果は、試料 (吸収液試料) 1 リットルあたりの塩化水素 (HCl) の mg とする。

一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

注 2) 検出下限値以上であった場合、分析結果を有効数字 3 桁で記入する。

注 3) 検出下限値未満であった場合、検出下限値を有効数字 1 桁で記入する。

分析開始月日	月 日
分析終了月日	月 日

分析方法	1 . イオンクロマトグラフ法 2 . 硝酸銀滴定法 3 . イオン電極法 4 . チオシアン酸水銀 () 吸光光度法 5 . その他 ()
分析に使用した水	1 . 蒸留水 2 . 軟交換水 3 . 超純水 4 . その他 ()

< イオンクロマトグラフ法 >

試料の希釈 (希釈倍率)	希釈倍率 () 希釈しない場合は希釈倍率 = 1 とする
注入量	() μ l
試料の指示値 1 回目	()
2 回目	()
3 回目	()
空試験の指示値	()
検量線の作成 作成点数	()
作成範囲 (濃度)	最小 () mg-Cl/l ~ 最大 () mg-Cl/l
最高濃度の指示値	()
装置	1 . サプレッサー付き 2 . サプレッサーなし

< 滴定法 >

試料の分取量	() ml
試料の滴定量 (0.1mol/l チオシアン酸アンモニウム溶液の量)	
1 回目	() ml
2 回目	() ml
3 回目	() ml
空試験の滴定量	() ml
ニトロベンゼンの使用	1 . 使用する 2 . 使用しない

分析結果報告書〔 1 〕 2 / 2

< イオン電極法 >

試料の分取量	() ml	
酢酸緩衝液の添加量	() ml	
定容量	() ml	
試料の指示値	1 回目	()
	2 回目	()
	3 回目	()
空試験の指示値	()	
検量線の作成	作成点数	()
	作成範囲 (濃度)	最小 () mg-Cl/l ~ 最大 () mg-Cl/l
	最高濃度の指示値	()
定量方法	1 . 絶対検量線 2 . 標準添加 3 . その他 ()	

< 吸光光度法 >

試料の分取量	() ml	
吸収セルの光路長	() mm	
波長	() nm	
試料の吸光度	1 回目	()
	2 回目	()
	3 回目	()
空試験の吸光度	()	
検量線の作成	作成点数	()
	作成範囲 (量)	最小 () mg-Cl ~ 最大 () mg-Cl
	最高濃度の吸光度	()

分析実施にあたっての留意した点 及び問題と感じた点	
------------------------------	--

計算式	
-----	--